

地域 みんなでつくる  
「夢ナリエ豊南」

いろいろめぐるよ!

① 豊南小学校(豊南町西2丁目)

児童や地域住民が手作りしたイルミネーションがまちを彩る「夢ナリエ豊南」。今年は12月中旬に開催予定で、今の時期から準備を始めます。どんなデザインのイルミネーションになるのでしょうか。



毎年デザインが変わります

豊南小学校前

豊南町東

豊中の歴史を見守る川

⑤ 神崎川(豊南町南5丁目ほか)

かつては三国川と呼ばれ、農業用水や水路として重要な役割を果たしていた神崎川。河川敷には約3.6キロメートルにわたって遊歩道が整備され、地域の人々が散歩やジョギングを楽しんでいます。



毎年、12月ごろには越冬のためにたくさんのユリカモメが飛来します

② 家族が引っ越して二軒家?

江戸時代、農地を開こうと2つの家族が家建てたので、この辺りは二軒家と呼ばれるようになったとか。今も公園や自治会にその地名が残っていますが、民家の石碑には二軒屋という表記が。いつから二軒家になったのでしょうか。



まちある記

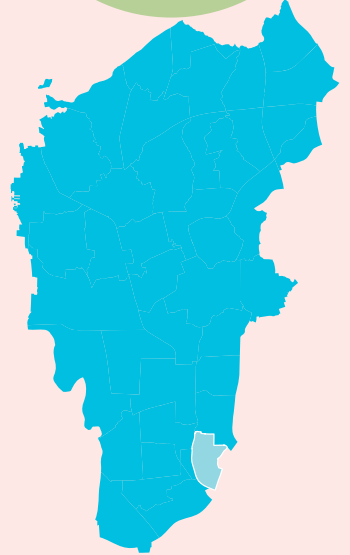
マチカネくんと歩く



第6回

古い地名が残る川沿いのまち  
豊南町西から豊南町東、豊南町南へ

豊南小学校区



神崎川と天竺川、高川に囲まれたこの地域は、高い建物が少なく、昔ながらの銭湯の煙突や瓦ぶきの屋根などが懐かしさを感じさせてくれます。地域の歴史を大切に、人情味あふれる人と人のつながりが育まれているのが魅力です。



## 親子でほっとできる場所

### 2 豊南保育所地域子育て支援センター (豊南町西4丁目)

豊南保育所の敷地内にある同センターでは、子育て講座やふれあい遊びの他、育児に関する相談にも応じています。保護者同士の交流の場にもなり、子育てについての情報交換が行われています。



## 二軒家に伝わるほんてん梵天太鼓

### 3 二軒家青年会館 (豊南町南3丁目)

長島住吉神社(豊南町西)で毎年10月に行われる秋祭り。会館には祭りで使用する昭和12年(1937)に作られた梵天太鼓が収められています。太鼓の巡行は昭和30年代から担ぎ手の不足などのため休止していましたが、復活を望む声が高まり平成5年に再開。今年は再開20周年を迎え、地域の伝統を後世に伝えます。



## ◎長島公園の石碑

かつてこの辺りは長島と呼ばれ、貞和3年(1347)に足利尊氏がこの地を箕面市の勝尾寺に寄贈したといわれるほど古くからある地名です。周囲が水辺で、土地が島のように浮かんで見えたことから、長島という地名になったという説があります。



## ◎豊南公園の不思議な遊具

芝生の上にぐねぐねと曲がった赤い鉄の棒。平成15年(2003)に設置された遊具で、遊び方はみんなの想像力にお任せ。どんな遊びができるのか試してみよう!



## 豊中空襲を忘れない

### 4 二軒家公園の慰霊碑 (豊南町南5丁目)

太平洋戦争末期の昭和20年6月7日、何百機という米国の爆撃機が爆弾や焼夷弾を落とし、この辺りは甚大な被害が出ました。犠牲者の冥福を祈るため、昭和55年に慰霊碑が建てられ、毎年6月には慰霊祭が行われています。

